

凡例

- 一 本書は、高倉逸齋著「北郡里程間数之記」（国立国会図書館蔵）の中から、現在の瓜連町に関わる部分を抄出したもので、町史史料集の一部を成すものである。
- 一 利用の便を考えて釈文を付したが、版組の都合で必ずしも同一頁に収めていない。
- 一 釈文にあたっては、可能な限り原表記を尊重したが、字体は通行のものに改めた。
- 一 楷書が多く写真版で判読できるところは釈文を省略した。

平成五年三月三十一日

瓜連町史史料集編集委員会